



# 平成30年9月分 大分税関支署管内貿易概況

平成30年11月14日  
門司税関 大分税関支署

## 県全体の貿易額

輸出額は608.6億円、前年同月比0.8%減、7か月ぶりのマイナス  
船舶類、事務用機器、鉄鋼などが減少  
映像機器、有機化合物、銅及び同合金などが増加  
輸入額は1,089.7億円、前年同月比51.5%増、8か月連続のプラス  
銅鉱、揮発油、原油及び粗油などが増加  
鉄鉱石などが減少

### 主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	9,279	117.2	↑	鉄鉱石	14,000	72.9	↓
鉄鋼	15,061	84.8	↓	銅鉱	21,832	215.8	↑
銅及び同合金	9,428	108.1	↑	石炭	17,004	138.6	↑
事務用機器	4,995	61.8	↓	原油及び粗油	20,359	141.5	↑
映像機器	9,117	360.1	↑	揮発油	13,178	397.8	↑
船舶類	3,472	38.2	↓	液化天然ガス	10,606	175.0	↑

## 港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分）輸出は565.9億円、前年同月比10.1%増。映像機器、有機化合物などが増加、事務用機器などが減少  
輸入は1,070.4億円、前年同月比50.1%増。銅鉱、揮発油などが増加、鉄鉱石などが減少

佐 伯）輸出は0.9億円、前年同月比2.4%増。木材が増加  
輸入は8.9億円、前年同月比2.2倍。船舶類、植物性油かす、石こうが全増

津久見）輸出は41.8億円、前年同月比57.7%減。船舶類、セメントなどが減少、石灰石が増加  
輸入は10.4億円、前年同月比5.0倍。石油コークス、石炭、アルコール飲料が増加

大分 輸出は実績なし  
空港）輸入は20万円、前年同月比全増。電気計測機器が全増

### 港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

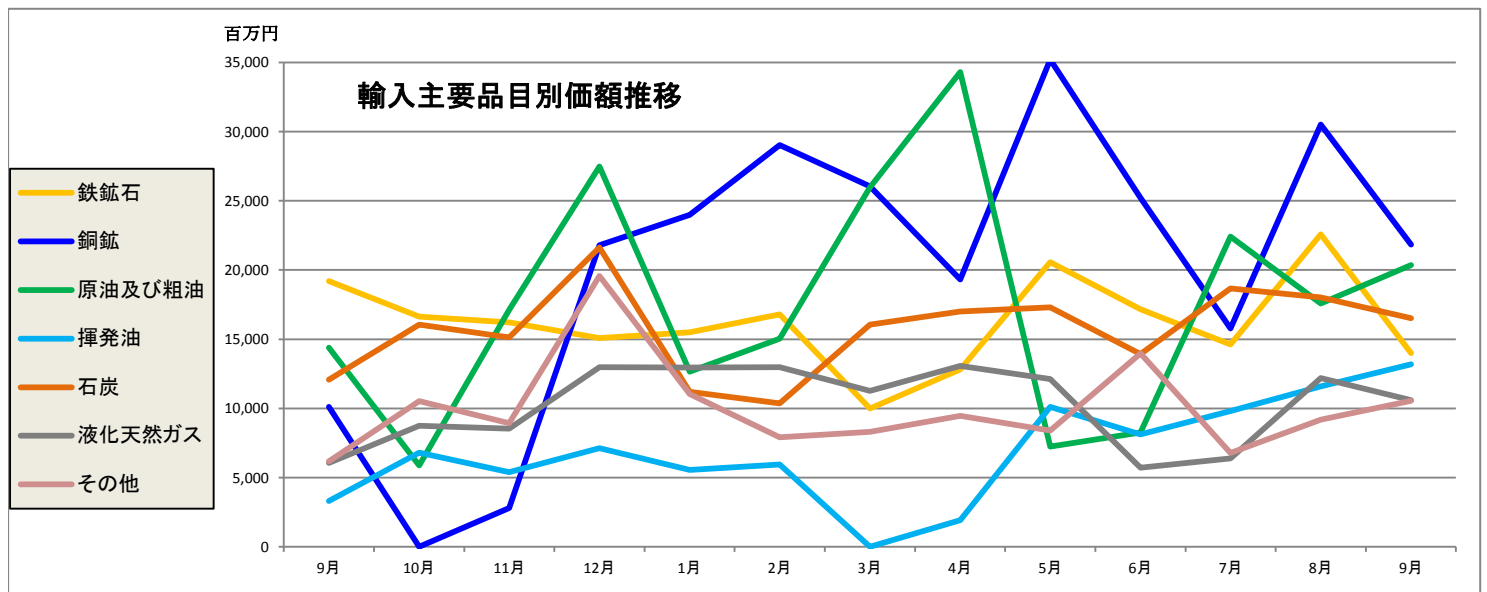
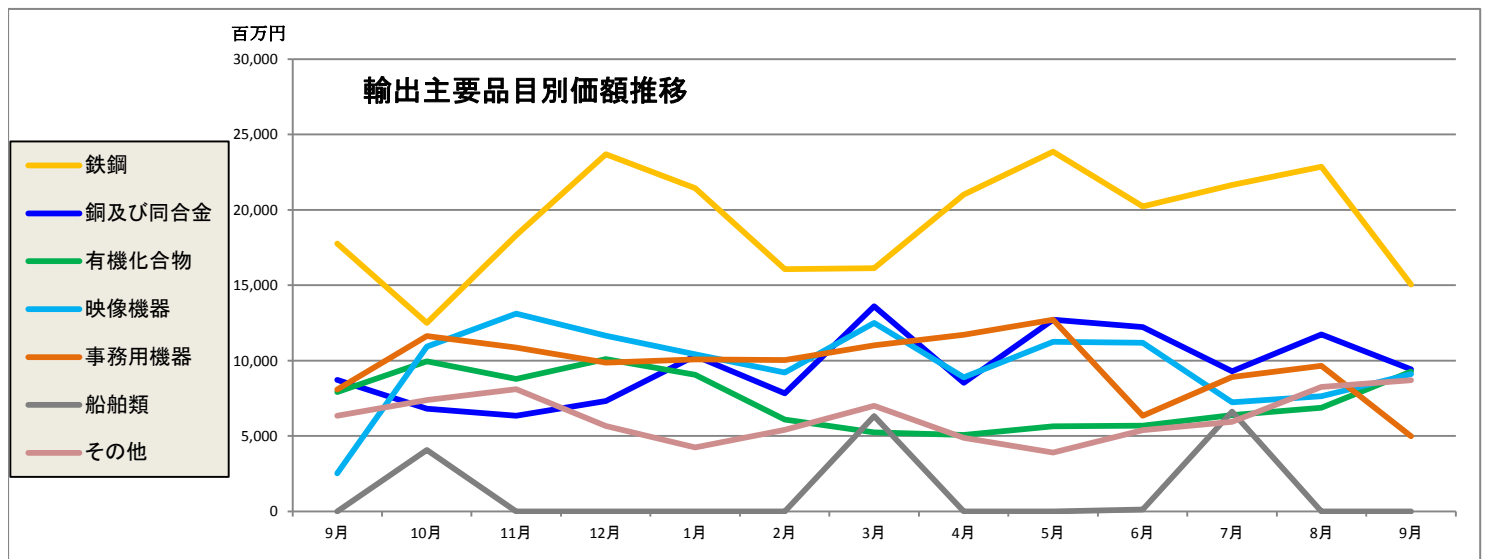
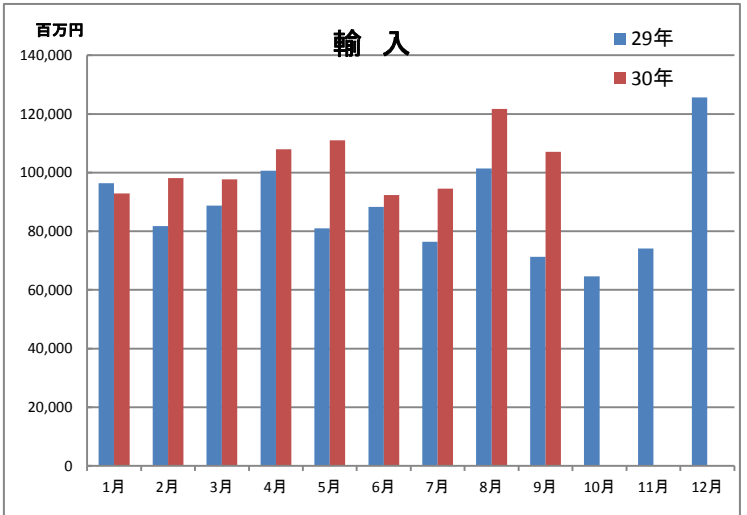
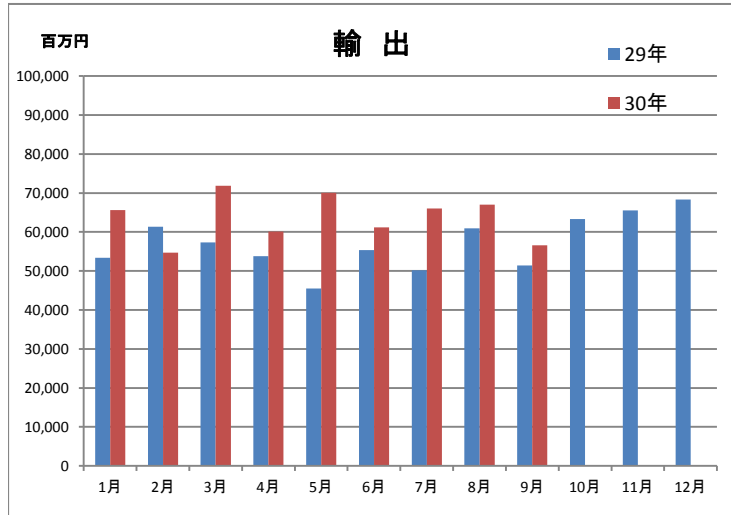
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	56,591	110.1	↑	7か月連続のプラス	107,040	150.1	↑	8か月連続のプラス	入超	50,449
佐 伯(佐 伯)	92	102.4	↑	2か月連続のプラス	887	219.6	↑	3か月連続のプラス	入超	795
津久見(津久見)	4,182	42.3	↓	4か月ぶりのマイナス	1,040	501.3	↑	3か月ぶりのプラス	出超	3,142
大分空港(大分空港)	-	-			0	全増	↑	3か月ぶりのプラス	入超	0
大 分 県	60,865	99.2	↓	7か月ぶりのマイナス	108,967	151.5	↑	8か月連続のプラス	入超	48,102

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

## 大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課  
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>  
税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>